

ほけんだより



突き抜ける青空と眩しい太陽、モクモク広がる入道雲が真夏の到来を感じさせます。

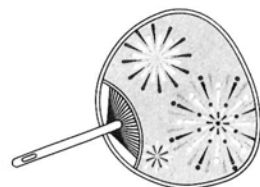
夏の風物詩と言えば、花火。打ち上げ花火が打ち上がる時に鳴る「ヒュー」という音は、花火が空気を切り裂く音と思われがちですが、実は打ち上げ花火に取り付けられた『笛』の音だそうです。笛の中に火薬が入っており、それが燃焼される事で音が鳴る仕組みで「花火が上がりますから、見てくださいね」という花火職人の演出なのだそうです。今年は4年ぶりにいたばし・戸田橋花火大会も開催されるそうです。夏を彩る大きな花火も楽しみですね。

最近では、なかなか手持ちの花火をする機会も減りましたが、子ども達に火の取り扱いについてお話するいい機会となりますので、ぜひやってみて下さいね。ただ、喘息の傾向のある子の場合には、マスクを着用し、風上に立たせる等、直接煙を吸わないよう気を付けてあげて下さい。



感染症情報

手足口病 27名



※5月下旬より流行し始めた手足口病は、乳児クラスから幼児クラスへと流行の中心が移り、現在までに全園児の半数以上となる71名が罹患しています。手足口病の原因となるコクサッキーウイルスやエンテロウイルスには複数の種類がある為、何度かかかる事があります。また、1~2ヶ月後に手足の爪がはがれることがあります。すぐに新しい爪が生えてきます。無理にはがしたり、切ったりせず、引っかかる場合には、絆創膏で保護しておきましょう。

ヘルパンギーナ 1名

※都内におけるヘルパンギーナの流行は、ようやく減少傾向に転じましたが、まだまだ罹患患者数が多い状況が続いています。ヘルパンギーナは、高熱と同時にのどが赤く腫れて、小さな水疱がたくさん出来る病気です。

新型コロナウイルス感染症 2名

※全国的に新型コロナウイルス感染症の流行が拡大しています。保護者の方も体調がすぐれない場合には必ず受診をお願いします。

☆休暇中にRS ウイルス感染症や感染性胃腸炎等にかかった場合も『医師の意見書』が必要となります。『医師の意見書』は、北区の公式ホームページからもダウンロードが可能です。（トップページの右上の『サイト内検索』に『医師の意見書』と入力するとPDF方式で表示されます。）お手元がない場合等の際にご利用下さい。

☆お盆期間は、医療機関の休診も増えますので、体調が崩れ始めたら早目に受診するように心掛けましょう。合わせて、かかりつけ医療機関の診療状況を事前に確認しておくとお心です。

☆長期のお休み中は生活リズムが崩れがちです。普段通りの時間に起きる事や1日3食しっかり摂る、十分な睡眠を摂るなど健康的な生活を送るように心がけましょう。また、夏祭りや行楽地など、人が多い場所へ出かける場合は、迷子や事故・怪我に十分気をつけましょう。健康で楽しい夏休みをお過ごし下さい。

清潔を保ってバリア！ あせも予防

汗をたくさんかく夏に気をつけたい、あせも。白や赤のポツポツができ、赤いものはかゆみも伴います。

原因は大量に汗をかき、汗の出る穴がふさがることです。しっかりと汗のケアをして、予防しましょう。



こうして予防！

- * 吸湿、吸水性のよい衣類を選ぶ
- * こまめに着替える
- * クーラーを上手に使う
- * 汗をかいたらタオルでふいたり、シャワーを浴びる



ここがキケン！

汗のたまる場所は、特に注意が必要です。

- * 首
- * わきの下
- * ひじ、ひざの裏など

蚊が好きな色は何色!?

かゆ〜い!
蚊に刺された!

チュウチュウと血を吸い、肌をかゆくさせて、みんなを困らせる“蚊”。

そんな蚊は、ある色の服を着ている子が大好き。何色がわかりますか？

しろ いろ
白色

きいろ
黄色

くろ いろ
黒色



…正解は「黒色」。蚊がわかるのは「黒」と「白」の2色だけで、特に黒色が好きなんだとか。シマウマの黒い模様にも蚊がたくさん集まったという実験結果もあるそうです。

服でできる蚊対策!

しろいろ あかいろ しろいろ
白色など明るい色の服を着よう

ながそでやながズボンで、肌が出る部分を減らそう

